

第4章

1人1台端末の 基本操作 (クラウドアプリ)

Operation
001-027

- 1 はじめの一步
- 2 SKY MENU
- 3 G-Suite
- 4 くじらーニング

Operation 001

4月上旬

はじめの一步

ねらい：大事なことは「なんとなく出来そうだ」という子供の期待感。

毎年4月、新1年生が入学してきます。教科書やノートなどの文房具があるのと同じように、1人1台のタブレット端末がそこにあります。もはや当たり前の教室の風景です。

しかし、新1年生にとっては、小学校生活と同様にすべてが初めての体験です。無理せず、タブレットに親しんでいくことが大切です。次ページ以降を参考に、ステップ1から3までを、4月中には、体験するようにしましょう。

「はじめの一步」が始まらなと、二歩目に進めません！ 始めれば、子供たちは柔軟です。これからの社会を担う子供たちに必要不可欠な資質・能力を育成していきましょう。

第1日目（ステップ1）

- (1) 大切さを学ぶ
- (2) ルールを守って楽しく使おう
- (3) 保管庫から出し入れしよう
- (4) アカウントのログイン・ログアウト
- (5) タブレットのオン・シャットダウン
- (6) Chromebook の利用スタイル
- (7) タブレットの名称を覚えよう



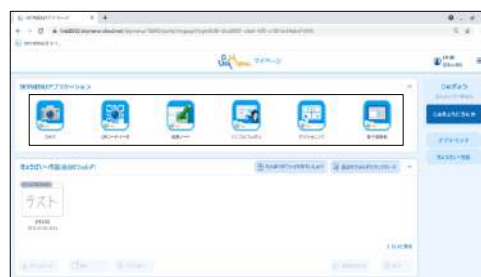
第2日目（ステップ2）

- (8) タッチパネル操作を覚えよう
- (9) キーボードのキーの機能を覚えよう
- (10) コグトレをしてタッチパネルに慣れよう
手書きで、丸で囲む、文字を書く
元に戻す、消しゴムで消す など
- (11) G Suite を開いてアプリを使ってみよう
- (12) 富士見丘小学校のホームページを閲覧しよう
富士見 Diary などを見る
- (13) 個人情報の扱いなど情報セキュリティを学ぼう



第3日目（ステップ3）

- (14) SKYMENU Cloud を使ってみよう
- (15) 写真機能を使い、撮影してみよう
- (16) 写真をマイドライブに保存しよう
- (17) 個人フォルダと共有フォルダを知ろう
- (18) マイドライブから先生に送ろう



〔そのほか、これまでに本校が発行してきた児童向け・保護者向け資料を確認しましょう〕 巻末に掲載

【児童向け資料】

- タブレットの約束
- 家庭利用の約束
- オンライン授業の約束

【保護者向け簡易マニュアル】

- ログイン・アウト
- ミートの接続
- ズームの接続
- オンライン授業
- クラスルーム
- スカイメニュー
- くじらーニング
- 電子書籍サービス

【保護者向け通知文】

- 通知文（市教委）
- タブレット活用ルール（市教委）
- Wi-Fi 環境の整備（市教委）
- オンライン授業アンケート結果 等

Operation 002

端末の起動とログイン

4月上旬


[Google Classroom 簡易資料](#)

ねらい：端末を正しく扱い、保管庫から出し入れ、ログイン・ログアウトができる。

1 タブレットの約束（7ルール） ～ ルールを守って楽しく使おう ～

- (1) タブレットは、学習するために使います。正しい使い方を学びましょう。
- (2) タブレットは、昭島市が貸し出す大切なものです。優しく、丁寧に扱いましょう。
- (3) タブレットは、決められた場所に保管し、先生の許可なしに持ち帰ることはできません。
- (4) パスワードは、他の人が見えるところにメモしたり、教えたりしてはいけません。
- (5) パスワードは、変えてはいけません。「設定」も、変更してはいけません。
- (6) タブレットを使用するときは、正しい姿勢で使い、顔を画面に近づけすぎないようにします。
- (7) 目や体が疲れたり、タブレットが壊れたりしたら、すぐに先生に伝えましょう。

2 固有の情報（端末番号・ID・パスワード等） ～ 端末の確認 ～

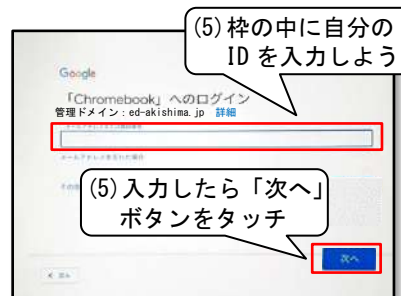
学年	組	番号	姓	名	保管庫 配置教室	タブレット端末 管理番号 (AssetID)	アカウント名 ※ドメイン名は @ed-akishima.jp	パスワード
1	1	1	いながき	たつや	1 1	AK1234Y56	S1234567	12345678

3 ログイン ～ 大切な情報を入力する ～

- (1) 端末番号を確認して、先生の指示に従い、保管庫の近くに並ぶ。
- (2) 保管庫からタブレットを出し入れする。
→ 端子は、コードを引っ張らないで、丁寧に抜き差しする。
- (3) 両手で持ち運び、机の上に置く。
→ 粗雑に扱わない、指示があるまで開かない。
- (4) タブレットを開く。
→ ネットに接続されるまで待つ。
あちこち押したり、触ったりしない。

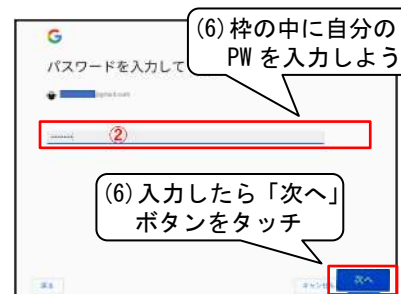
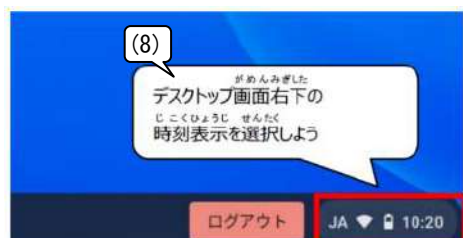


- (5) (初回のみ)
アカウント名（ID）を入力する。
→ 画面表示「s 0 0 0 0 0 0」
入力したら「次へ」を押す。
- (6) パスワードを入力する。
→ 画面表示「*****」
- (7) 確認画面「新しいアカウントへようこそ」
が出てきたら「同意する」ボタンをタッチして、起動完了。



4 ログアウト・シャットダウン ～ 必ず電源を切る ～

- (8) メニュー表示からシャットダウンする。
画面が暗くなる。タブレットを閉じる。
- (9) 時間があれば、もう一度、ログイン、ログアウトの練習をする。
- (10) タブレットを両手で運んで、先生の指示に従い、保管庫の近くに並ぶ。
- (11) 番号順に保管庫に収納し、端子を丁寧に差し込む。



Operation 003

端末の基本操作を覚えよう

4月中旬



ねらい：端末の主な名称とタッチパネルやキーボードの簡単な操作をする。

1 タブレットの利用スタイル ～ 目的に応じたスタイルで使う ～

学習用タブレット
利用ハンドブック〔ノート PC スタイル〕
文書作成等〔テントスタイル〕
教材視聴等〔タブレットスタイル〕
記録や発表等〔スタンドスタイル〕
動画の視聴等

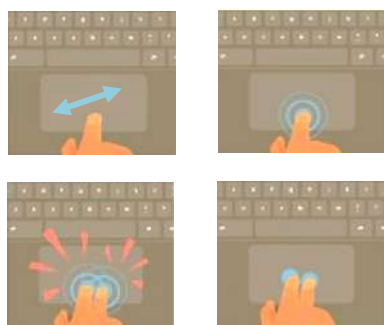
2 タブレットの名称 ～ 主な名前と機能 ～



3 タッチパネルの操作 ～ 画面タッチ ～



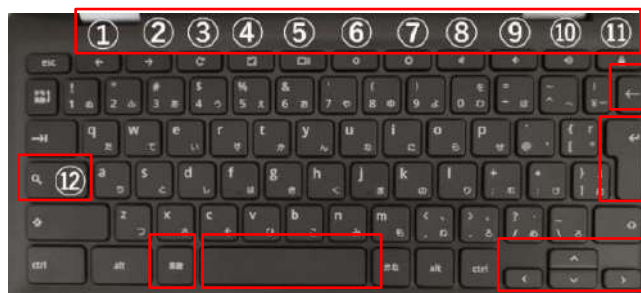
4 タッチパッドの操作 ～ マウスと同様の操作ができます ～



ポインタを動かす	タッチパッド上で指先を動かします。
クリック	タッチパッドの下半分を押すかタップします。
ダブルクリック	タッチパッドの下半分を2回素早く押すかタップします。
右クリック	タッチパッドを2本の指で押すかタップします。または、Altキーを押した後、1本の指でタッチパッドをタップします。
スクロール	タッチパッドに2本の指を置き、指を縦横に動かし、スクロールします。
新しいタブでリンクを開く	目的のリンクにカーソルを合わせてから、タッチパッドを3本の指でタップまたはクリックします。
ドラッグ&ドロップ	移動するアイテムを1本の指でクリックしたまま、希望の位置までドラッグした後、指を放します。

5 キーボードの操作 ～ キーの名前と機能 ～

- ① 前ページに戻る
- ② 次ページに移動
- ③ 再読み込み
- ④ 全画面表示
- ⑤ 開いているアプリの一覧表示
- ⑥ 画面を暗く
- ⑦ 画面を明るく
- ⑧ サイレント
- ⑨ 音を下げる
- ⑩ 音を上げる
- ⑪ ロック (長押し)
- ⑫ ドロワー表示

5. 文字変換キー
日本語入力と英数字入力の切り替え3. BackSpaceキー
カーソル (文字入力位置を示すマーク)
の左側の文字を消す1. Enterキー
文字入力の確定、文字の改行4. 矢印キー
カーソル (文字入力位置を示すマーク)
を前後左右に動かす2. Spaceキー
文字入力の変換、空白文字の挿入

Operation 004

学校ホームページを閲覧しよう

4月中旬



ねらい：Google から学校HPにアクセスして、簡単な操作に慣れよう。

1 Google から検索しよう ～ キーボードから文字入力 ～

- (1) 起動後、Google 検索画面が表示されます。
- (2) **ローマ字入力**や、**手書きモード**で学校名。
「akishimashiritsufujimigaokasyougakkou」
- (3) 入力は、① キーボード
② タッチパネル いずれでも可能
- (4) 検索リストから、富士見丘小学校を選択する。

タブレット運用
ガイドブック

2 ホームページを閲覧して、簡単な操作に慣れよう ～ キーボード、タッチパネル、タッチパッド ～

タブをタップして選択したり、URL を直接入力したりします。

新しい Web ページを開く

前のページに戻ります。

Web ページをタスクバーに格納

Web ページを小さくする

Web ページを元の大きさに戻す

Web ページを閉じる

スクロールバーをスライドさせて画面をスクロール

プルダウンメニューを開きます。

Twitter のページが開きます。

富士見丘 Diary は毎日見よう

タッチするとリンク先が開きます

新着情報の一覧が表示

3 タブレット利用にかかわる情報モラル

- タブレットを、家に持ち帰ったとき、他人に貸したり、使わせたりしません。
- パスワードを、他人には教えません。（自宅で使用する場合、保護者には教えます。）
- 自分や他人の個人情報（氏名・住所・電話番号など）はインターネット上に、絶対に公開しません。
- カメラや動画で人や持ち物などを撮影したい時は、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。
- 先生の許可なく、アプリをダウンロードしたり、機能を追加したり、設定を変更しません。
- 自宅のパソコンや USB メモリなどの記録媒体をタブレットとつなぎません。
- あやしいサイトにつながってしまったなど危険を感じたら、タブレットの使用を止め、身近な大人に相談しましょう。

Operation 005

SKYMENU Cloud 概要

4月下旬

ねらい: SKYMENU Cloud の概要を理解しよう。

SKYMENU
Cloud

1 SKYMENU Cloud でできること

多彩なアプリを選択

Web上の動画を設定

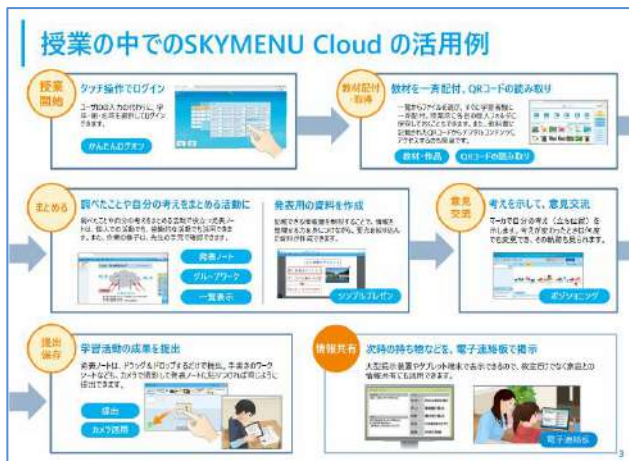
教材や課題を配布

クラスを選択して授業開始

画面ロック、一斉提示等

データの配布、回収、返却

2 授業の中での活用方法



3 オンライン授業のイメージ



4 授業での活用例



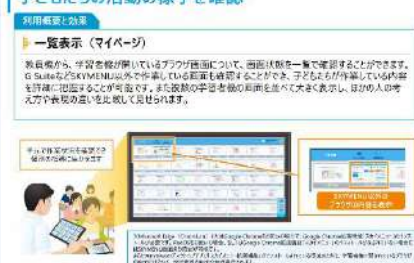
教材や資料を一斉に配信・提出



先生の画面を子どもたちに提示



子どもたちの活動の様子を確認



Operation 006

4月下旬

G-Suiteの概要

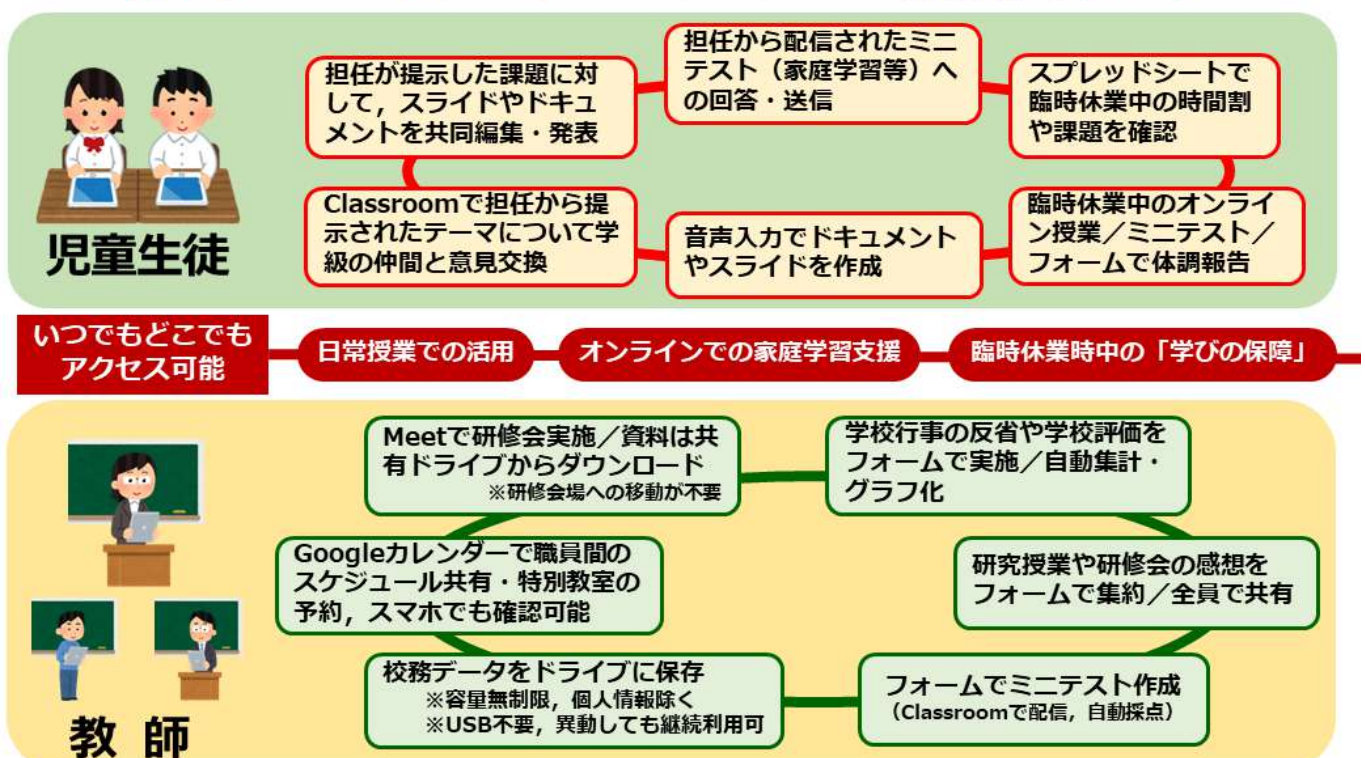
ねらい：G-Suite の概要を理解しよう。

[G-Suite for Education](#)

G Suite for Education でできること



G Suite for Education 活用イメージ



Operation 007

4月下旬

くじらーニングを使ってみよう

ねらい：くじらーニングの概要を理解しよう。

[ラインズ](#)
[eライブラリ](#)


先生メニュー

コミュニケーション

- ・児童生徒のふりかえりを確認し、個人にメッセージを返信する入口です。クラス単位で全員へ一斉に連絡を送信することもできます。
- ・トップページでは、児童生徒からメッセージを受けると、お知らせが表示されます。

児童生徒への学習指示（ドリル教材）

- ・児童生徒へ教材を指定して出題する入口です。先生が学年・教科・単元から教材を選び出題できるほか、個人の学習状況に応じてシステムがおすすめする教材を出題することもできます。

成績管理（学習履歴確認）

- ・児童生徒個人やクラス全体の学習結果を確認する入口です。
- ・トップページでは、学習状況に応じてお知らせが表示されます。

ライブラリ（その他の教材）

- ・アニメーション教材やフラッシュカード帳など、目的に応じてご利用いただける多様な教材を収録しています。

教材検索

- ・教科書の単元名やページ数から教材を検索する入口です。

eライブラリの設定

- ・教科書の設定や児童生徒のID・パスワードの管理などを行う入口です。

児童生徒メニュー

学習のふりかえり

- ・これまでの学習状況や傾向を確認し、先生へメッセージを送信する入口です。
- ・トップページでは、学習状況に応じてイラストの変化を楽しめます。また、先生からメッセージを受けると、お知らせが表示されます。

先生からの指示（ドリル教材）

- ・先生から出題された確認テストや課題に取り組む入口です。

自由学習（ドリル教材）

- ・自分で教材を選び、自由に学習する入口です。学年・教科・単元から教材を選べるほか、個人の苦手や得意を伸ばす教材に取り組むことができます。
- ・トップページでは、個人の学習状況に応じてシステムがおすすめする教材への入口が表示されます。

ライブラリ（その他の教材）

- ・手書き学習教材や暗記カード帳など、目的に応じてご利用いただける多様な教材を収録しています。

Operation 008

SKYMENU Cloud 「発表ノート」

5月上旬



ねらい：「発表ノート」を使って、SKYMENU の簡単な操作に慣れよう。

SKYMENU 詳細機能

1 SKYMENU Cloud とは ～ 特に「教室での学習」に有効!! ～

一斉学習や協働学習、個別学習など、多様な学習活動のなかで活用できる機能をクラウドサービスとして利用できるものです。

協働学習や伝える活動に取り組ませたり、子供の思考の変容を可視化したり、具体的な学習活動に踏み込んで、様々な場面で活用できます。

また、家庭と学校をつなぐ、家庭学習支援もでき、活用場面が広がります。



2 発表ノートで「お絵描き」

【手順】

- (1) 画面左上の「お気に入り」をタップ。
- (2) 「SKYMENU 富士見丘小学校」をタップ
- (3) 「発表ノート」  をタップ
- (4) 「ノートを作成」  をタップ
- (5) 「ペン」  をタップ
- (6) 「色」「太さ」などを選んで手書きする

【その他の機能】

- (7) 「文字」「画像」「消しゴム」
- (8) 「元に戻る」「やり直し」
など学年に応じて…

(8) 「元に戻る」「やり直し」



2年生の国語。これまで文章の構成（順序など）を学んだことを生かして、おもちゃの作り方を説明する文章を書きます。タブレットの発表ノートを活用して、自分で撮影した画像を貼り付けて、作る手順通りに文章を書く練習をしていました。



2年生 R3. 4. 17



2年生 R4. 11. 30

Operation 009

SKYMENU Cloud 先生機を使う

5月上旬

ねらい：「先生機」を使って、SKYMENU の使い方に慣れよう。

SKYMENU
画面一覧

1 教材や資料を一斉に配布・提出

プリントを配るイメージで、マイページの教材・作品を、一斉配布、個別配布ができます。

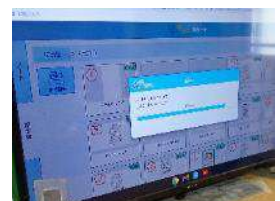
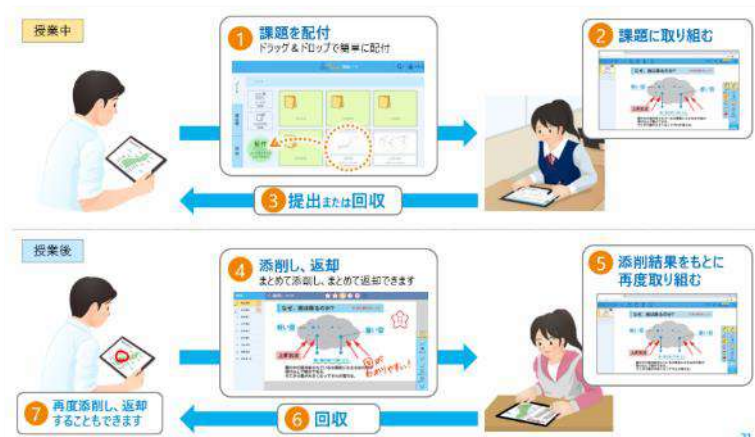
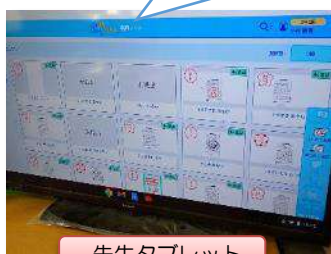


2 児童の活動の様子を確認

教員機から、児童の画面状態を一覧で確認。複数の画面を並べて表示することもできます。



3 課題配布 ～ 提出 ～ 確認・添削 ～ 返却 までの流れ

児童が提出したノート一覧を提示
一斉添削等、様々な操作ができます

先生タブレット

ノート提出

ノート返却

ノートをタップ

ドラッグ&ドロップ



3年生 R3.4.21

児童タブレット

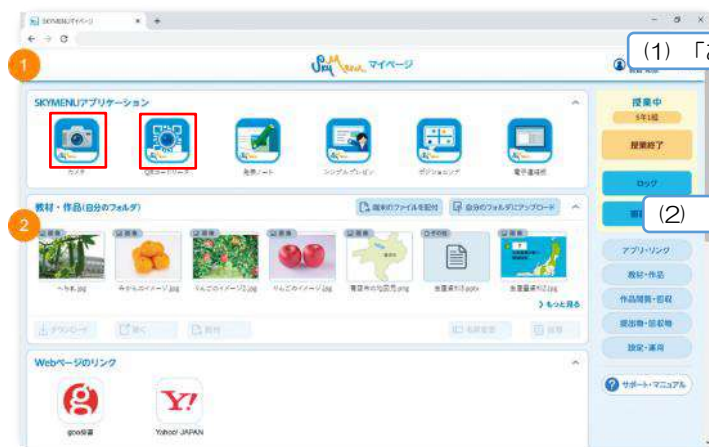
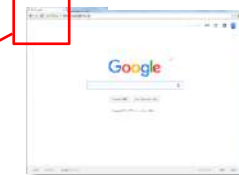
Operation 010

SKYMENU Cloud 「カメラ」「QRコード」

5月上旬

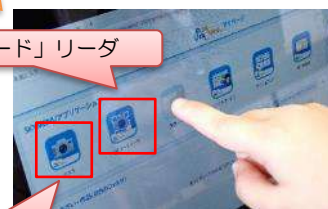
ねらい: 「カメラ」を使って、SKYMENUの簡単な操作に慣れよう。

1 SKYMENU Cloud のいろいろな機能を使う

SKYMENU
カメラ

起動後の Google 画面

(3) 「QRコード」リーダー

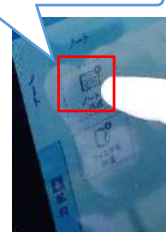


(3) 「カメラ」

2 発表ノートでQRコード・撮影

- (7) 画面左上の「お気に入り」をタップ。
- (8) 「SKYMENU 富士見丘小学校」をタップ
目的に応じて SKYMENU アプリから選択する
「教材・作品」自分の読み込むこともできる
- (9) ① 「QRコード」をタップ
- (3) ② 「カメラ」をタップ

(4) 「ノート作成」



(5) 撮影



- (4) 「カメラ」アイコンをタップ
- (5) 「カメラ」アイコンで撮影

英語の教科書の「QRコード」を読み取って



タブレットがデジタル教科書



4年生 R3. 4. 13

「カメラ」機能で撮影

自画像の写真・植物の観察写真・温度の記録写真



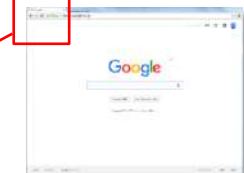
Operation 011

5月中旬

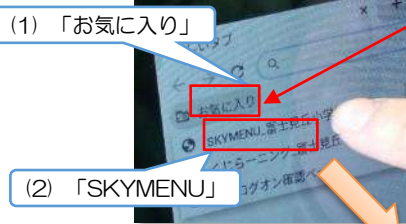
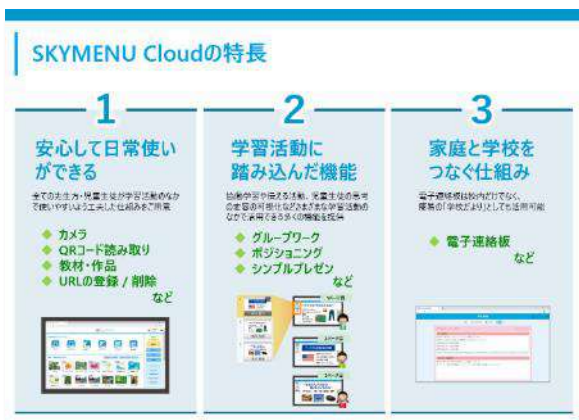
SKYMENU Cloud 「提出・返却」

ねらい:「発表ノート」を使って、クラウドの操作に慣れよう。

1 SKYMENU Cloud で「発表ノートを提出・返却」

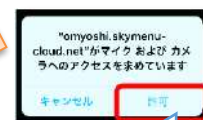
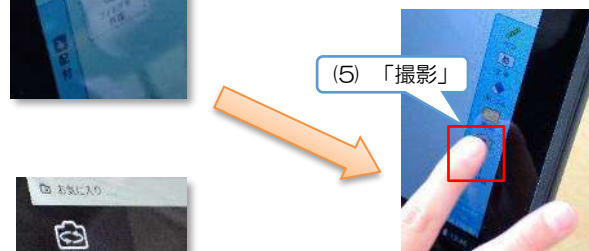
SKYMENU
ノート

起動後の Google 画面



2 発表ノートで撮影する

- (1) 画面左上の「お気に入り」をタップ。
- (2) 「SKYMENU 富士見丘小学校」をタップ
- (3) 「発表ノート」  をタップ
- (4) 「ノートを作成」  をタップ
- (5) 「撮影」  をタップ
- (6) 「カメラ」アイコン  で撮影する



許可をタップ

3 発表ノートに手書きする

- (7) 「ペン」アイコン  をタップ
- (8) 線の太さや色を選んで、描く

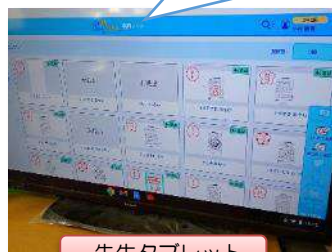


4 発表ノートを提出する

- (9) 作成した発表ノートをタップして選択
- (10)  まで、ドラッグ&ドロップ
- (11) 児童が提出したノートを添削、返却



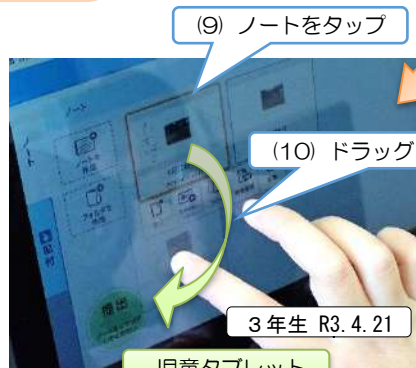
- (11) 児童が提出したノート一覧を提示
一斉添削等、様々な操作ができます



先生タブレット

ノート提出

ノート返却



3年生 R3.4.21

児童タブレット



富士見丘小学校

Operation 012

SKYMENU Cloud で「プレゼン」

5月中旬

SKYMENU
プレゼン

ねらい:「プレゼン」を使って、情報をシンプルにまとめよう。

1 SKYMENU Cloud で「プレゼン」

タブレットで撮影した写真や文字を使って、「**シンプルに伝える力**」を育みます。

画像や文章を配置して、発表資料となるスライドが作成できます。使用できるスライド数や、スライドで使用する文章や画像の個数が限られているため、情報の取捨選択が必要となります。自分の発表内容の中でどの情報が最も重要なのかを、試行錯誤しながら情報を端的にまとめる活動ができます。

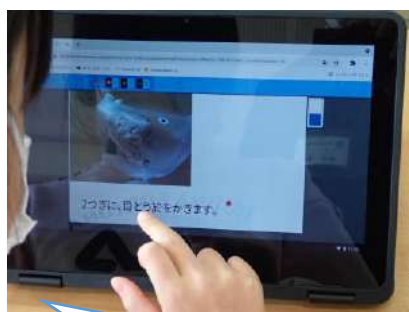
レベルを上げるにつれて記載できる情報量が少なくなるため、情報の取捨選択が必要になります。自分が発表する内容の中で、どの情報が最も重要なのかを考えながら、発表資料作成に取り組みます。

段階▶	①初級	②中級	③上級
スライド数	8枚まで	7枚まで	6枚まで
スライド1枚あたりの写真枚数	4枚まで	2枚まで	2枚まで
テキストボックス数	5つまで	4つまで	3つまで
文字数	20文字まで	15文字まで	10文字まで

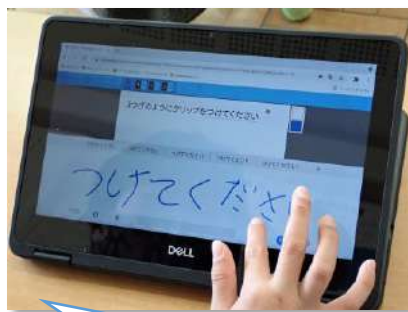


2 シンプルプレゼンで、「動くオモチャの作り方」を1年生に紹介しよう。

2年生の生活科の授業です。一人一人が工夫して製作した「おもちゃ」の作り方を、1年生に分かりやすく発表するプレゼンを作っていました。スライドの枚数や文字数を制限して、必要な情報、大切な情報を絞って、言葉も選んでいました。



スライドに、自分が撮影したオモチャの写真を貼り付けます。



指で画面上に文字を書くと、自動で変換、入力されます。



完成したスライドをクラスで発表、共有していました。

2年生 R4.2.8

シンプルプレゼン機能は、多くのことを「Easy(簡単)」に実現するための機能ではなく、情報をいかに「Simple(端的)」にまとめられるかという観点で作られた機能です。言葉や写真、スライド数を制限することで「何をメッセージとして伝えたいのか」「どんな全体構成にすればよいか」を考えながら「全体」と「部分」を何度も行き来して Simple にまとめることに集中できる発表ツールです。

放送大学教授 中川 一史 氏

Operation 013

SKYMENU Cloud で「ポジショニング」

5月下旬



ねらい：「ポジショニング」を使って、思考の変化を共有しよう。

1 SKYMENU Cloud 「ポジショニング」

SKYMENU ポジショニング

ポジショニング
事例動画

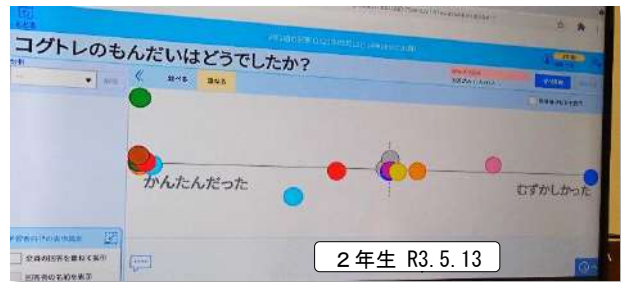
子供たち一人一人の「考えの揺れ動き」を可視化して、**学びの振り返りに活用**できます。

子供たち一人一人が、自分の考え（ポジショニング）を、マーカを配置して、リアルタイムに示すことができます。

学びの過程で、自分の考えの変化に応じて何度でもマーカを再配置でき、その変容が自動的に記録されます。

考えの「ゆらぎ」を可視化して振り返ることができます。

子供たち全員の回答を表示することで、考えを共有できます。名前を表示したり、グループに分けたり、考えの軌跡を図化したり…、様々に活用できます。



2 マーカを自由に配置して自分の考えを示す



今の自分の気持ちをリアルタイムに回答

自分の考えの変化を、何度でも回答することができます



大型TVに一人一人の気持ちを表示

3 1人ひとりの考えの変化を共有し、「考え議論する道徳」を深める



ポジショニングのタイプと回答例



目的を持って論点を明確にし、話し合いを深めていくさまを「からみ」と呼び、その「からみ」を通じて自分の考えが揺さぶられることを「ゆらぎ」といいます。

このような個々の状況を可視化し、全体で共有しながら問題解決に生かしていくことが、これからの「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、とても重要です。

放送大学教授 中川 一史 氏

Operation 014

SKYMENU Cloud で「Web 会議」

5月下旬

SKYMENU
Web 会議

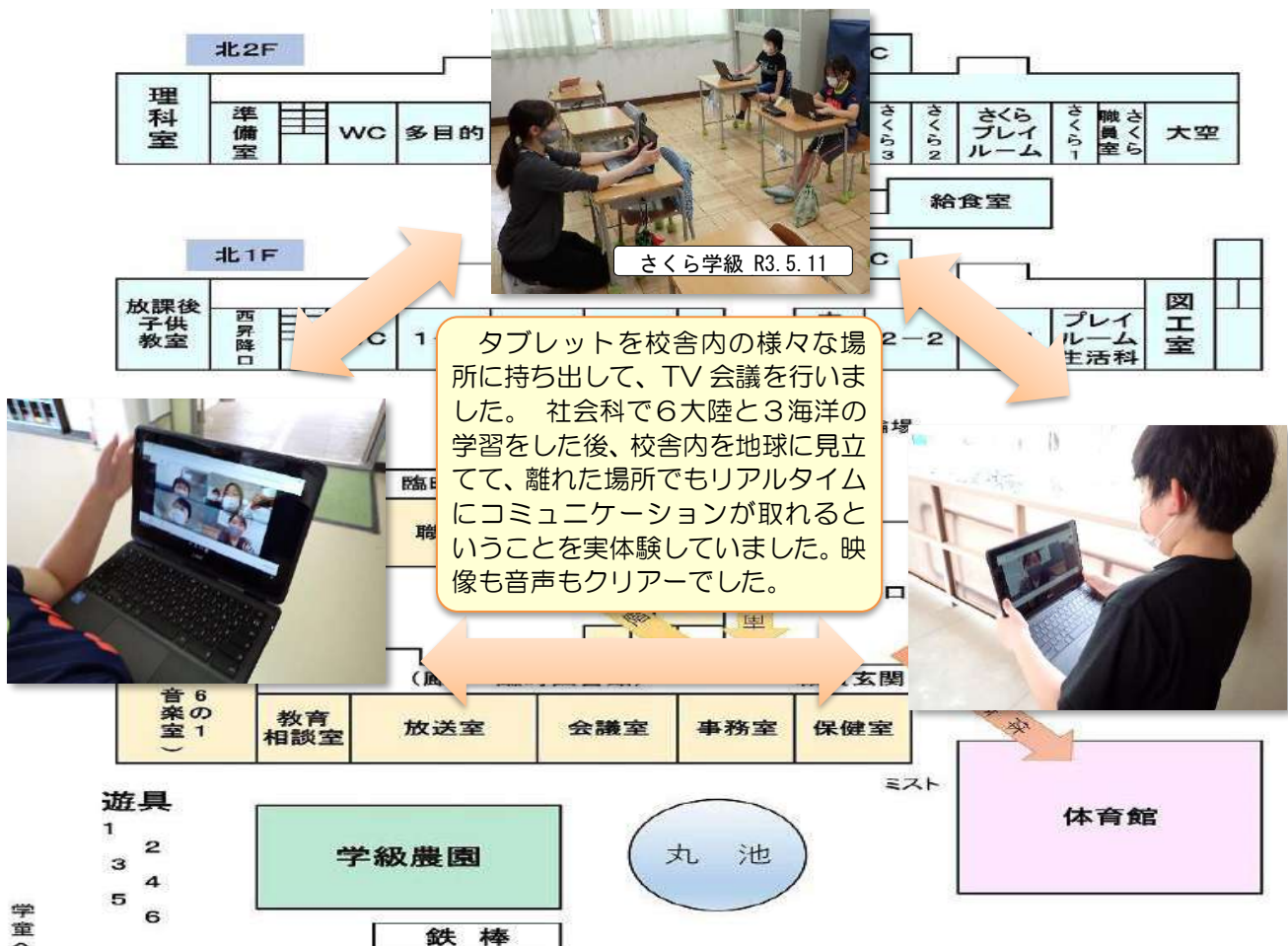
ねらい：「Web 会議」を使って、オンライン学習を体験しよう。

1 SKYMENU Cloud 「Web 会議」

SKYMENU Cloud で「授業」を開始しているときに「オンライン学習開始」ボタンを押すだけで Web 会議システムが起動し、参加している子供たち全員を対象にしたオンライン学習（Web 会議）が開始できます。



2 SKYMENU Cloud で「Web 会議」をしよう



Operation 015

G Suite を使ってみよう

6月上旬

ねらい：G Suite For Education を使って、クラウドアプリに慣れよう。



1 G Suite とは ～ 特に「オンライン授業」で有効!! ～

G Suite
ドライブ

Google が開発した OS である「Chrome」を、教育を目的に構成したもの（つまり**教育用の Google**）です。文書や表計算、プレゼンテーション等を作成することができます。

特に、**Classroom** を活用することで、オンライン上で、課題の配布・回収、双方向のコミュニケーションを図ることができます。環境があれば、どこからでも利用することができます。

G Suite for Education でできること



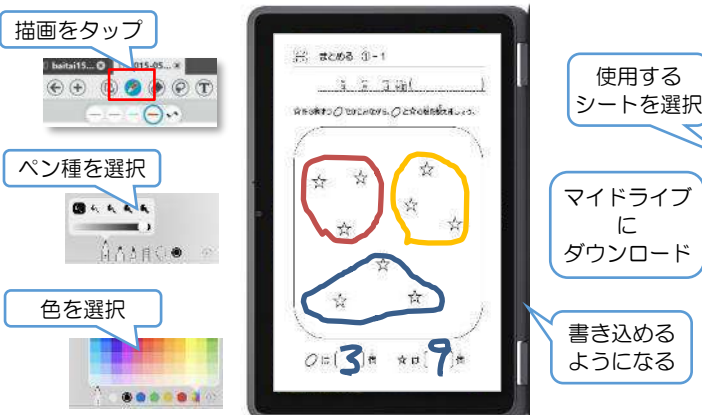
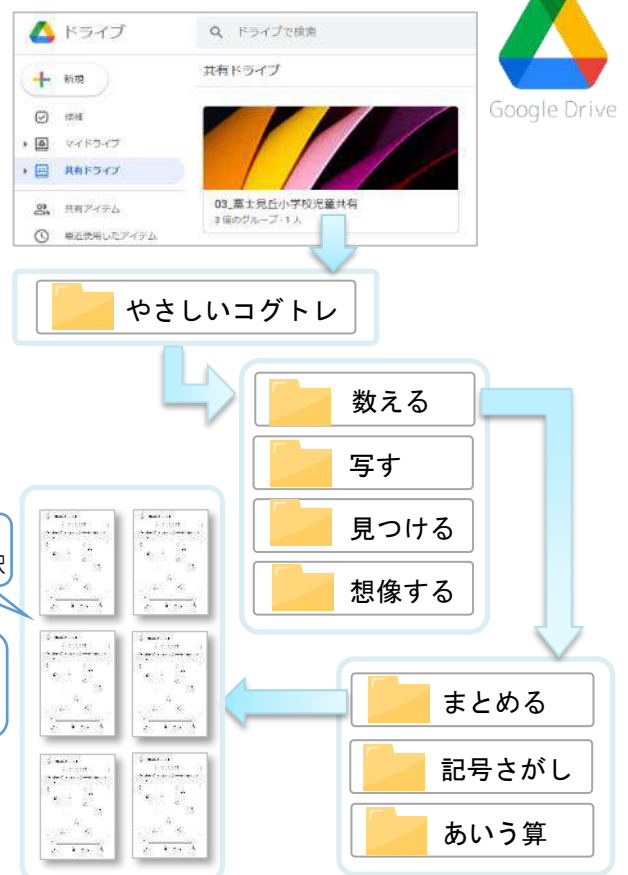
2 G Suite を使ってみよう ～ 主な名前と機能 ～

- (1) 起動後、画面下の マークをタップ
- (2) 画面右上の マークをタップ
- (3) 使用するアイコンをタップ
- (4) 今回は、 マークをタップ
Google ドライブを起動する。



3 Google ドライブ を使ってみよう ～ ファイルのダウンロードと、コグトレ ～

- (1) 「マイドライブ」と3種類の「共有ドライブ」を確認する。
- (2) 「富士見丘小学校児童共有」ドライブを開く。
- (3) 「やさしいコグトレ」のフォルダを開く。
- (4) 「数字」のフォルダを開く。
- (5) 「コグトレシート」をダウンロードする。
- (6) 画面を拡大したり、タブレットのスタイルを変えたりする。
- (7) 文字・線を描く。
- (8) 「マイフォルダ」に保存する。



Operation 016

6月上旬

G Suite を使ってみよう



ねらい：Google Classroom で クラス作成～生徒招待～課題配信

Classroom
概要

Google Classroom

1 クラスを作成

ポイント：クラス作成時のポイントは、入力項目一番上の『クラス名（必須）』の命名規則を事前に学校全体で決めて運用すること。

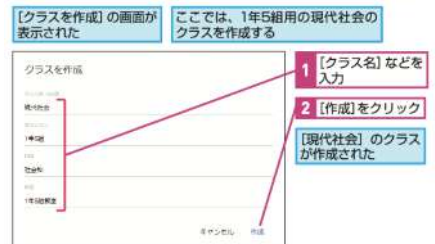
1 Classroom を開始する



2 [クラスを作成] の画面を表示する



3 クラスの詳細を指定して作成する



2 作成したクラス画面の全体像



3 クラスに生徒を招待

招待する方法は2パターン

- 1 生徒にクラスコードを入力して参加してもらう
- 2 事前に生徒を招待して参加してもらう
対象生徒全員のアドレス一覧表を Google スプレッドシート で作成しておくことで、コピー＆ペーストで一気に入力を行うことができ便利です。

→ 事前に ICT 支援員に登録してもらう

4 生徒に課題を配信する

1 [課題] の画面を表示する

続けて、提出期限のある課題を作成して配布する



2 タイトルと課題の詳細を入力する

[課題] の画面が表示された

1 [タイトル] と補足説明を入力

ここでは、[点数] はそのまま操作を進める

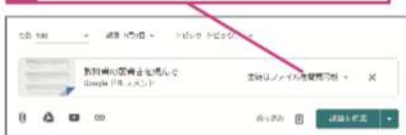


4 ファイルのコピーを配布する

レッスン④を参考に、生徒が記入するドキュメントを追加しておく

ここでは、各生徒にドキュメントのコピーを配布する

1 [生徒はファイルを閲覧可能] をクリック



2 [各生徒にコピーを作成] をクリック



3 [課題を作成] をクリック

3 課題の提出期限を設定する

[期限の日時] が表示されるので、今日の日付をクリックする

カレンダーが表示された

ここでは、期限を9月9日に設定する



カレンダーの「<>」をクリックすると、表示する月を変更できる



レッスン④を参考に、トピックを作成して「課題」と入力する

Operation 017

6月上旬

G Suite を使ってみよう

ねらい : Google Classroom でテスト付き課題配信～採点～成績管理

Classroom
ヘルプ

1 テスト付き課題を配信する



Google Classroom

G Suite
カレンダーとの連携

1 【課題】の画面を表示する

テスト付きの課題を作成して配布する



2 タイトルと課題の詳細を入力する

【課題】の画面が表示された



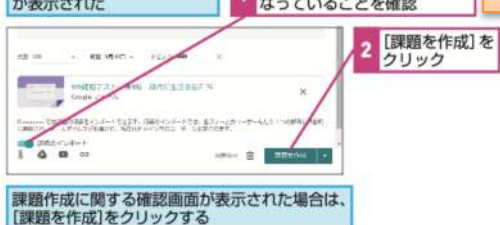
4 フォームを作成する

レッスンを参考に、テストを作成して保存する



5 【成績のインポート】を確認する

手順4で作成したフォーム名が表示された



6 課題が作成できた

テスト付きの課題が作成され、生徒への割り当て数が表示された



2 課題を採点し返却する

1 【生徒の提出物】の画面を表示する

レッスンを参考に、Classroomの授業の画面を表示しておく



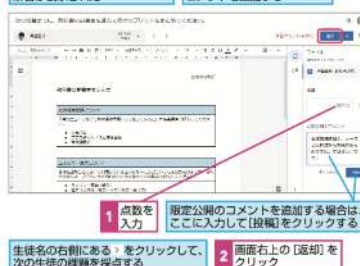
2 課題の編集画面を指定する

【生徒の提出物】の画面が表示された



3 課題を採点する

ドキュメントが起動し、生徒別の解答が表示された

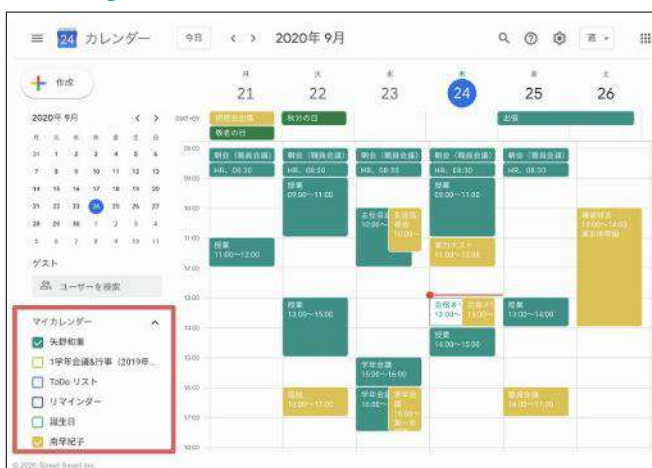


5 課題が採点できた

【採点済み】の数字が1と表示された



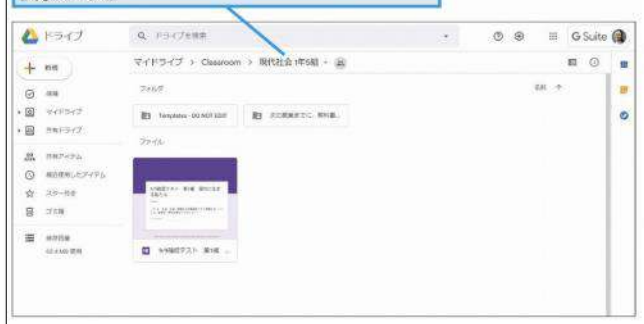
3 Google カレンダーとの連携



4 Google ドライブとの連携

2 クラスのドライブフォルダが表示された

ドライブが起動し、クラスのドライブフォルダが表示された



Operation 018

6月中旬

G Suite で Meet を使ってみよう



ねらい : G Suite For Education を使って、端末の簡単な操作に慣れる

1 G Suite

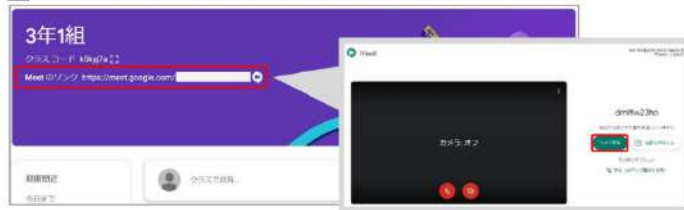
ビデオ対話

離れた場所にいる先生・生徒同士をつなぐシンプルで高品質なビデオ通話アプリ

Classroom では、

ワンクリックで開始できます。
クラスに入室した後、
画面の Meet のリンク URL
をクリックするだけ！

4 先生のストリーム画面に Meet のリンクが表示されます。[今すぐ参加]をクリックして会議に参加します。



(1) 一般の google からは、

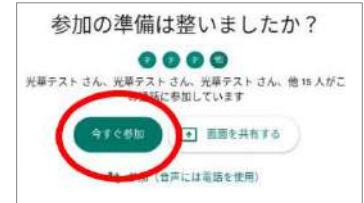
- ① 会議開催者より受け取った
右下「許可」をクリックする
会議参加用 URL を入力する。



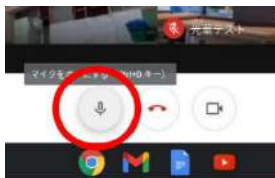
- ② 「マイクを使用する」と
「カメラを使用する」
を許可する。



- ③ 参加の準備は整いましたか
「今すぐ参加」
をクリックする。



- ④ マイクやカメラ を
オン・オフする。



- ⑤ 画面右下「
」
をクリック
⇒「レイアウト
を変更」を
クリック



2 オンラインの実際

令和2年度2学期より、多様な試行開始

一方向



双方向



Operation 019

6月中旬

G Suite で Docs を使ってみよう

ねらい：ドキュメントを使って、新聞を共同で編集しよう。



Google Docs

4年生の国語の授業です。新聞づくりの記事として、Google Forms でアンケートを作成し、両クラスで実施、その結果を考察していました。Google Docs を使って、効果的な紙面構成や見出しの出し方などを検討し、相手に伝わる新聞を作成します。

1 Google Forms で学年アンケートを実施し、その結果を考察していました。



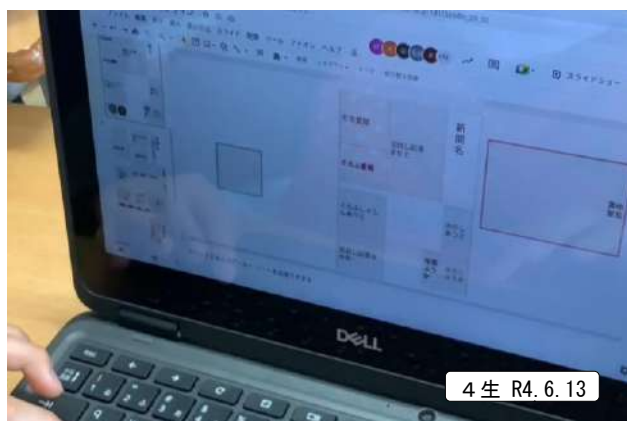
4生 R4.6.9



2 Google Docs を使って、共同編集しながら、新聞の構成を検討しました。

ドキュメントは文書の作成ができるクラウドアプリです。

- 1つのドキュメントを児童同士で共有し、共同編集することができます。
- Classroom を使用して、児童に課題を配布することで、「新聞作成」や「委員会通信」等、役割分担して作り上げていくことも可能です。



4生 R4.6.13



4生 R4.6.20



Operation 020

G Suite を Sheets 使ってみよう

6月下旬



ねらい：スプレッドシートを使って、実験結果を比較検討しよう。

1 スプレッドシートで理科の実験結果を入力

スプレッドシートは表計算機能としてグラフなどが作成できます。

- AI 機能がデータの中から分析して自動でグラフを作成し、簡単に資料を作成することができます。
- Classroom を使用して児童に課題を配布し、理科の実験結果等、グループごとに記入シートを分けることで、他のグループと結果を簡単に比較できます。



Google Sheets

5年生の理科の実験です。「ふりこの1往復する時間は、何によって変わるのだろうか？」と、今日は重りの重さと振れ幅を一定にして、長さだけを変化させて時間を測定しました。表計算ソフトに毎回の測定結果を班ごとに入力し、瞬時にグラフ化していました。また、表計算ソフトは全班で共有しているので、全ての班の結果を閲覧しながら考察していました。

- 1 スプレッドシートを開きます。ページ上部の[無題のスプレッドシート]をクリックし、新しいタイトルを入力後、

[Enter]キーを押します。



- 2 セルをクリックし、テキストまたはデータを入力します。



5生 R4.3.1

2 スプレッドシートで理科の実験結果を入力

5年生の「振り子の実験」3回目です。「振り子の長さ」「おもりの重さ」「振れ幅」の3つの要素を変化させる実験を、表計算ソフトの共有機能を活用して、分析していました。

1班3回×3種類×3要素の実証実験でも、8班を集約することで216回分の結果が得られるので、精度の高い検証ができました。



5生 R4.3.3

Excel と同じ感覚の表計算ですが、スプレッドシートはクラウドアプリですので、ネットを通して、複数の端末で、複数人による同時編集できることが大きな利点です。オンラインでも、対面と同じように授業を進めることが可能です。

Operation 021

G Suite を Slides 使ってみよう

6月下旬

ねらい：Google スライドを使って、簡単なプレゼンをしよう。



スライドはプレゼンテーションの資料などを作成できるクラウドアプリです。

- AI が自動でスライドデザインを提案し見やすいスライド資料を簡単に作成できます。
- Classroom を使用して児童に課題を配布し、スライドごとに割り当てて共同編集することでお互いの進捗状況を確認したり、児童同士の発見を促したりします。



Google Slides

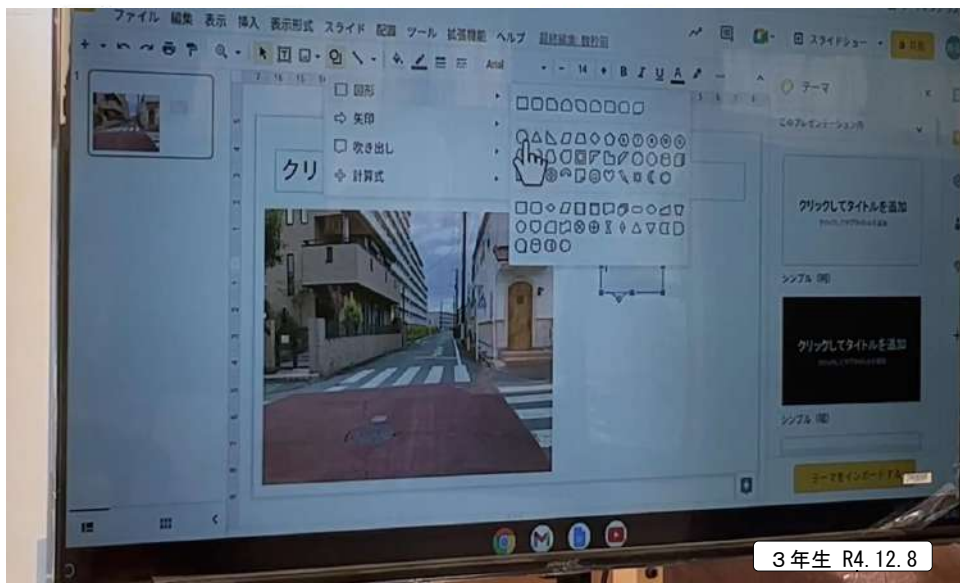
1 Google スライドで植物の生長記録を綴ります。

さくら学級で栽培している植物の生長記録です。土づくり、種まきから始まって、花が咲いたり、実がでたりする生長過程を撮影しながらまとめていました。写真撮影をして、画像を残すことができるので、生長記録には最適です。クラスでの共有もスムーズです。



さくら R4. 7. 13

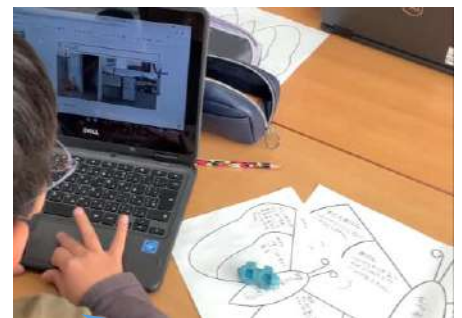
2 Google スライドで、地域の安全マップを作成します。



3年生が、フィールドワークで撮影した写真等をもとに、「危険な場所」はどんな場所かを押さえながら、Google スライドにまとめていました。〈左〉スライドの役割分担を決め、どうして危険なのかなどを話し合いながら作り上げていきます。〈右〉共同編集機能を活用して、一枚のスライドをグループで編集しています。



どうして危険なのか、安全なのかを話し合いながら編集



一枚のスライドをグループで共同編集

Operation 022

G Suite を Forms を使ってみよう

7月上旬



Google Forms

ねらい：Forms を使って、アンケートで情報収集し、分析しよう。

1 Forms で授業中にアンケートを集計しよう

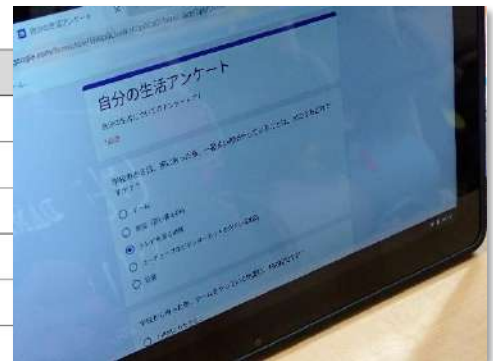
Forms はアンケートやテストを簡単に作成できるアプリケーションです。

- ・テストは事前に点数と正答を設定しておけば自動採点が可能です。
- ・回答結果は自動で集計され、グラフで表示されます。

瞬時に児童の意見が可視化されるので授業に役立てることができます。

〈回答の種類〉

回答の種類	内容
記述式	短文回答
段落	長文回答
ラジオボタン	1つの回答のみ選択可能（単一回答）
チェックボックス	複数の回答を選択可能（複数回答）
日付/時刻	日付や時間の選択

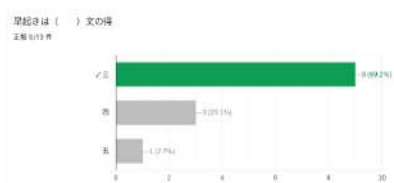
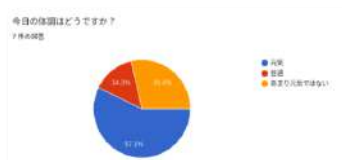


- 授業の導入で Google Forms のアンケート機能を活用して、自分の生活を振り返るアンケートをとりました。瞬時に、結果がグラフで表示され自分と友達の共通点や相違を感じ取りました。
- その上で、よりよい学校生活、集団生活の充実の資料を読み、楽しいクラスづくりを妨げる「いじめは許されない」ということに気付かされる授業となりました。



2 Forms のアンケートで情報を収集、整理、分析しよう

4年生の国語で「伝えたい相手や目的を明確にして、分かりやすく伝えよう！」と新聞を作っています。この時間は、Google Forms を使って、新聞の記事の一つにするアンケートを作成していました。目的に沿って、アンケート項目や形式を考え、班で協力して作成しました。



富士見丘小学校

Operation 023

7月上旬

G Suite で Jamboard を使ってみよう



ねらい：Jamboard を使って、班で共同して情報を整理しよう。

普通のホワイトボードや紙のワークシートと同様に、参加者全員が同じ画面を共有しながらリアルタイムで書き込めるため、オンラインでも対面と同等の環境で共同作業ができます。



1 付せんの感覚で Jamboard を使いこなそう

ボード上にメモ用紙を簡単に挿入することができます。



付せんには、6色あります。

付せんの大きさ、形、色、文字の大きさ、色など、自由に操作することができます。

文字や線、図形なども自由に挿入できます。

思考ツールを使って、分類しているところです。



さくら R3.10.27

2 Jamboard を使って、班で1枚のボードを共有して共同編集しよう

同じ画面を複数人で共同編集することができます。

ホワイトボードに付せんを貼って整理する方法。対面では、大きなボードで共有しやすく、意見が出しやすいようです。

メンバーの色を決めておけば、誰の意見かわかりやすくなります。賛成か反対か、意見が質問かなど、色分けするのもいいかもしれません。

Jamboard を使って、1つの画面を共有し、共同で操作しながら、意見を交わしています。付せんの色や大きさの変更が容易で、効率的な様子でした。

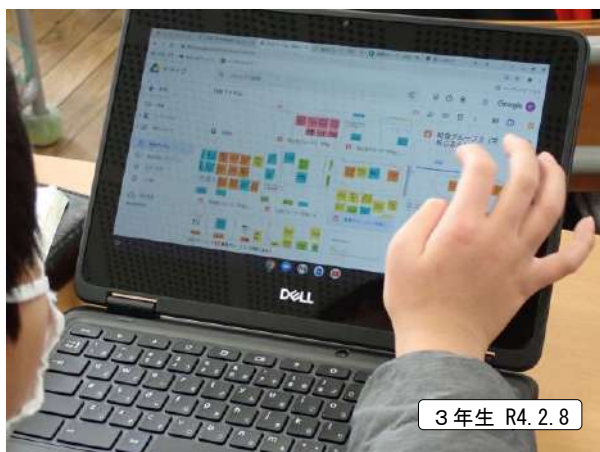


3年生 R3.10.28



3年生 R3.10.28

3年生は、紙の付せんに自分の意見を書き出し、ホワイトボードに貼って整理していく方法が身に付いてきた時期です。対面の状況でも、Jamboard を使うことで、多様な整理ができるため、使いこなしていくことで、多くの機能を有効に活用しながら議論が深まりそうです。



3年生 R4.2.8



特に、オンラインでは、圧倒的に便利です。ホワイトボード形式でアイデアを描画でき、どこからでもチームメンバーと共同作業しながら、画像を配置し、メモを追加し、ウェブから直接素材を取り込むことができます。

Operation 024

7月中旬

くじらーニングを使ってみよう

ねらい：くじらーニングを使って、自分のペースで復習しよう。

1 くじらーニングの画面



児童生徒メニュー

学習のふりかえり

- これまでの学習状況や傾向を確認し、先生へメッセージを送信する入口です。
- トップページでは、学習状況に応じてイラストの変化を楽しめます。また、先生からメッセージを受けると、お知らせが表示されます。

先生からの指示（ドリル教材）

- 先生から出題された確認テストや課題に取り組む入口です。

ライブラリ（その他の教材）

- 手書き学習教材や暗記カード帳など、目的に応じてご利用いただける多様な教材を収録しています。

自由学習（ドリル教材）

- 自分で教材を選び、自由に学習する入口です。学年・教科・単元から教材を選ぶほか、個人の苦手や得意を伸ばす教材に取り組むことができます。
- トップページでは、個人の学習状況に応じてシステムがおすすめる教材への入口が表示されます。



R3. 5. 20



R3. 5. 21

2 授業で、くじらーニングを使ってみよう

問題を解く 基本操作

- ① ドリル問題は選択式です。選択肢から解答を選び、【答え合わせ】を選択すると、正誤判定されます。【次の問題】を選択すると、次の問題が表示されます。
※取り組むたびに問題はランダムに出題され、選択肢は配置が変わります。

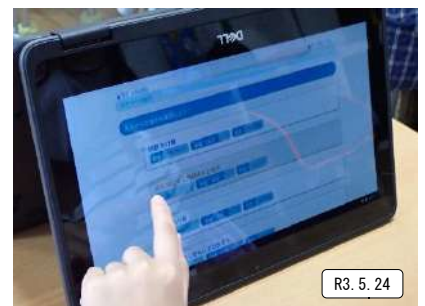


R3. 5. 24

- ② 全問解答終了後、【採点】を選択します。
※【採点】を選択しないと学習結果が残らないので、ご注意ください。



間違えた問題があれば、
【リトライ】でやり直しができます。



R3. 5. 24

- ③ 学習結果が表示されます。【もどる】を選択すると、問題を始める前の画面にもどることができます。



または



R3. 5. 24

Operation 025

7月中旬

くじらーニングを使ってみよう

ねらい：くじらーニングの様々な機能を活用してみよう。

ゴー！ゴー！サンセットタウン（児童生徒）

メニュー	児童生徒メニュー
収録場所	ライブラリ
概要	英語の視聴覚教材です。タウンの住民の話聞き、新聞記事にまとめます。 「類推しながら聞く力」を高め、コミュニケーション能力の素地を養います。



- ① 児童生徒メニューを起動し、ログインを行います。
- ② 【ライブラリ】→【ゴー！ゴー！サンセットタウン】を選択します。
- ③ 話を聞く住民 → 話を聞くタイトルを選択します。



いろいろカード帳

メニュー	児童生徒メニュー／先生メニュー
収録場所	ライブラリ
概要	フラッシュカード型の教材です。小・中・教科別に、190タイトル以上のカード帳を収録。英単語には音声がついています。



- ① 児童生徒メニュー／先生メニューを起動し、ログインを行います。
- ② 【ライブラリ】→【いろいろカード帳】→ 小学生用／中学生用 → 教科 → タイトルを選択します。



- ③ 学習方法を選択したら、カードが表示されます。下部のボタンを選択すると答えを確認できます。



💡 児童生徒メニューから利用するとカードにしるしをつけておくことができます。次に利用する時に「○を付けてないカードを見る」から学習できます。



Operation 026

7月中旬

くじらーニングを使ってみよう

ねらい：くじらーニングの様々な機能を活用してみよう。

アニメーション教材

メニュー 児童生徒メニュー／先生メニュー

収録場所 ライブラリ

概要

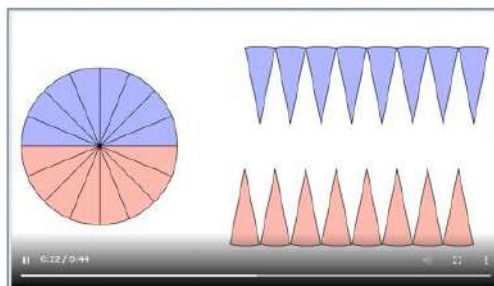
「月の動きと満ち欠け」や「円の面積の考え方」などを、アニメーションで確認できる教材です。

- ① 児童生徒メニュー／先生メニューを起動し、ログインを行います。
- ② 【ライブラリ】→【アニメーション教材】→ 学習する教材を選択します。

アニメーション教材 円の面積の考え方

円を4等分、8等分、16等分した図形を組み合わせて、すでに学習した図形の面積の考え方をい用いることで、円の面積を求めることができることを理解する。

- 4等分の場合
- 8等分の場合
- 16等分の場合
- まとめ



【||】一時停止 【<>】拡大表示 【<>】縮小表示

スマホ・ケータイ ファミリーガイド

メニュー 児童生徒メニュー／先生メニュー

収録場所 ライブラリ

概要

スマートフォンやSNSに焦点をあてた情報モラル教材です。インターネットの正しい使い方を学習できます。

- ① 児童生徒メニュー／先生メニューを起動し、ログインを行います。
- ② 【ライブラリ】→【スマホ・ケータイ ファミリーガイド】を選択します。

クイズ型のネットスキル診断を実施することができます。

子どもに起こりがちなトラブルがテーマのアニメーションを見ることができます。



Operation 027

くじらーニングを使ってみよう

7月下旬

ねらい1：夏休みに、くじらーニングを家庭でも使おう。

家庭学習サービスのご案内

- ラインズeライブラリアドバンスをご導入いただいている学校に通う児童生徒とその保護者、勤務される先生は、**無償**でご利用いただけるサービスです。

※ご利用には設定が必要です。「かんたん運用ガイド」をご覧ください。

児童生徒

- インターネットを通じて、**ご家庭や公共施設のパソコン**などから、学校と同じように、小学1年～中学3年の9学年各教科のドリル学習などをいつでも行うことができます。（実技教科のドリル学習は中学校のみ）インストール作業の必要はありません。
- **自学習の習慣づけ**にはもちろん、**不登校対策**としてもお役立ていただけます。



【家庭学習ページの開き方】

インターネットを起動し、以下を開きます。

【 <https://ela.kodomo.ne.jp/students> 】

家庭学習用学校コードとログインID、パスワードを入力して、ログインします。

※学校と家庭の学習履歴は統合(同期)しています。

※家庭学習サービスで利用できるコンテンツは、学校で利用できるコンテンツとは異なります。

ねらい2：くじらーニングを利用した先生との連絡方法

※ 先生が指示をした期間のみ使うことができます。

1

2

3

4